



本会議にて一般質問② 認証保育所への補助金制度を！

1. 本会議にて一般質問

9月29日、江戸川区議会第3回定例会本会議において、一般質問をさせていただきました。以前も本紙（てるてるネットワーク）でお伝えしたように、本会議での質問時間の多寡は、会派の勢力で決められます。今回の定例会で、我々会派の質問時間は47分でした。その内、先輩議員による代表質問で19分30秒を使用したため、私は27分30秒の質問時間をいただきました。頂戴した時間の最後の0秒まで使って質問をさせていただきました。質問項目は以下の通りです。

（1）公立学校の統合と跡地利用について

- ① 公立小学校・中学校の統合について（答弁者：教育長）
- ② 小学校の跡地利用について（答弁者：区長）

（2）子育て支援について

- ① 父親の保育参加制度について（答弁者：区長）
- ② 認証保育所に子どもを預ける保護者への補助金制度について（答弁者：区長）

（3）高齢者・障害者支援について

- ① 施設への監視カメラの導入について（答弁者：区長）
- ② 障害者優先調達推進法に基づく取り組みについて（答弁者：区長）
- ③ 障害者差別解消条例について（答弁者：区長・教育長）

前回のてるてるネットワークでは、公立学校の統合・跡地利用について、ご報告させていただきました。今回は、認証保育所に子どもを預ける保護者への補助金制度についてご報告いたします。

2. 認証保育所に子どもを預ける保護者への補助金制度について

江戸川区では、他の22区では既に導入されている認証保育所に子どもを預ける保護者への補助金制度がありません。公費によって運営される認可保育園に対して、東京都独自の制度である認証保育所は、①0歳児保育を実施している点、②開所時間が長時間である点、③駅の近くなど利便性の良い場所にある点など、働きながら子育てをしている方にとって非常にニーズが高い制度です。その反面、一般的に認可保育園よりも保育料が高いという現状があります。そこで、私は他区と同様に江戸川区においても認証保育所に子どもを預ける保護者への補助金制度の導入をすべきであると考え、今後の展望について質問をいたしました。

3. 区長答弁（要旨）

私の質問に対する区長の答弁は、以下のようなものでした。江戸川区では区内の認証保育所34園に対して運営費補助として年間12億円を支出しており、間接的に保護者の負担軽減を図っている。

